

報道関係各位

2007年5月21日
サイレックス・テクノロジー株式会社

サイレックス・テクノロジー、『IPv6-IPv4 コンバータ』を発表
～低コスト・簡単に従来のネットワーク機器をIPv6環境で利用可能に～

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：大阪府東大阪市、社長：河野剛士）は、IPv4 でしか通信できない従来のネットワーク機器を、IPv6 のネットワークで利用できるようにする『IPv6-IPv4 コンバータ（標準価格：27,800 円 税抜き）』を6月下旬から販売開始いたします。

本製品は、IPv4 でしか通信できない従来機器をプロトコル変換技術により IPv6 のネットワークで利用できるように Gateway として機能し、従来機器の通信範囲を後付で拡大させることができます。IPv6/IPv4 が混在した環境であっても本製品をご利用頂けるため、IPv6 環境への移行の際に全てのネットワーク機器を一度に取り替えることなく IPv6 の環境が構築できます。これにより、従来のネットワーク機器を低コストで簡単に IPv6 環境で利用できるようになり、スムーズな環境移行が可能になります。



【IPv6-IPv4 コンバータ】

近年、ブロードバンドの一般家庭への普及やネットワーク家電の登場に見られる通り生活レベルにまでネットワークが浸透し、世界的にネットワーク対応機器が急増しています。このような背景から、従来のネットワークプロトコルである IPv4 ではアドレスが枯渇する可能性が懸念されており、広いアドレス空間に基づいた次世代ネットワークプロトコルとして IPv6 が制定されました。しかし、IPv4 アドレスと IPv6 アドレスに互換性がないため、IPv6 環境では IPv6 に未対応の機器を利用できないことが移行を妨げる要因の一つでした。

IPv6 技術は 2007 年後半から本格的な普及が始まると見込まれています。当社は本製品を国内外のプリンタメーカ系出版社や、官公庁向け Sler を中心に販売し、IPv6 環境への対応が必須と予想される官公庁や大企業へ向けて販売を推進して参ります。

製品仕様

製品名	IPv6-IPv4 コンバータ SX-2600CV
ネットワークインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識) ※AUTO-MDI/MDIX 対応
適合規格	VCCI Class-B, FCC Class-B, CE Class-B
外形寸法	W:110.5mm × D:79mm × H:27.6mm (ゴム足除く)
電源	AC アダプタ AC100-240V 50/60Hz
最大消費電力	3.75W (DC5V 0.75A)
設定方法	Web ブラウザ (CSV ファイルを利用した一括設定が可能)
同梱物	セットアップガイド, AC アダプタ
標準価格	27,800 円 (税抜き)

サイレックス・テクノロジーについて <ホームページ <http://www.silex.jp/japan/index.php>>

サイレックス・テクノロジー株式会社 (本社：大阪府) は、ネットワーキングテクノロジーを核としたソリューション事業を展開しております。世界シェア No.1 の LAN 対応プリントサーバで培った技術と実績を土台とし、様々な機器のネットワーク化に対応、得意とするワイヤレス・組込み技術をモジュール製品の開発に活かし、Embedded 市場を開拓しています。日本、アメリカ、ドイツ、中国の 4 カ国にネットワーク (Connectivity & Wireless Solution)、バイオメトリクス (Biometrics Authentication solution) のマーケティング、開発の体制を整えています。グローバルな事業展開を進める一方で、品質基準を厳格に保つため、設計から製造まで国内一貫生産体制を築いています。当社は JASDAQ (6679) に上場しています。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 PR 担当窓口

マーケティング本部 (担当: 綱嶋、山本)

E-mail.press@silex.jp Tel.03-3455-2131 Fax.03-3455-5343

- その他記載された社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本リリースは、情報通信記者会、総務省記者クラブで資料配布しております。